



港工同窓会

ニュース

臨時号 平成28年10月20日発行 発行責任者 前田武男

第28回定期総会を終えて

港工同窓会理事
港(主) 12期E2 中西 悦夫

平成28年6月25日午後1時六郷工科高校会議室で総会が始まった。例年なら6月第3土曜日なのだが、懇親会場「芝パークホテル」の都合で当日の予約が取れず、それに引きずられて総会日も変更となった。

これについて、一部の会員さんから「例年通りと予定していたのに、日程が急に変更になって他の予定と調整するのに困った」との声もあり、今後はこの様な事がないようにします。

総会ご出席の先生は、昭和55年迄数学担当であった栗原先生、国語担当であった吉川先生のご両名。

総会は例年通り、前期の事業報告、会計報告、今期の事業計画、予算案が混乱もなく承認された。その後、理事を含めて全員の自己紹介、近況報告をすることになった。自己紹介をされた方、近況を話された方、学校時代の昔話を語られた方、色々あってとても良かった。自己紹介の時間は今年で3回目だがこれからも続ける。但し、総会出席者が多数の時は、時間制限をする必要性を感じた。次回から総会出席予定の方はお話の

準備をして参加されると助かります。懇親会はいつもの通り、芝パークホテルにて開催した。総会及び懇親会の予定が変更されたのは、芝パークホテルの近くにある、東京プリンスホテルの改装工事に連動させられて、6月第3土曜が使えなくなった為である。

今まで、芝パークホテルを懇親会場にしていたのは、港工校舎の近くで、思い出の場所でもあったからだ。だが、校舎も無くなった現在、「芝」の地にこだわる必要が、あまり感じられない。「総会会場」の六郷工科高は替えることは出来ないから、今後の懇親会会場は六郷工科高により近いところを、検討した方が良いと思う。又、立食も良いが、我々のような「老人向き」とは言い難い。やはり、腰を落ち着かせて、ゆっくり食事・歓談をしたい。

来年は懇親会場が変更される可能性があります。

今年の「懇親会」は「催しモノ」も無く、少々盛り上がりに欠けたがその分、想い出披露の時間に余裕があり、石田事務長の校舎増築時、周辺土地買収に苦労した話、富津寮の話等を詳しく伺ったのははじめ来賓皆様からお話を頂戴しました。

中でも、今年の注目は、小笠原先生のご出席で、「ハガキ通信欄」でご

自身お述べになつておられるように、同窓会出席50年ぶりだそう。興味深いお話、沢山されておりがとうございませう。
懇親会も6時半頃、お開きとなり、28年度の総会行事はすべて無事終了した。
来年以降も宜しくお願ひします。

◇ 第13回 六郷祭のお知らせ ◇

日時：平成28年10月29日(土) 13時～16時
10月30日(日) 9時～15時

場所：東京都立六郷工科高等学校

京浜急行「雑色」下車国道沿い徒歩3分

校内自動車工場には、懐かしのA型フォードが保存されています。

設備の多くに港工の機器が活用されている校内を見学できます。

「港工同窓会の部屋」を用意し、昔のアルバム等の資料を展示します。

- ・・・ 見学前後の休憩・歓談にお立ち寄り下さい ・・・
- ・・・ 名簿の閲覧・住所変更・賛助金の納入等受付ます ・・・

第 28 回定期総会懇親会



恩師ご出席者
 石田 昭宣 (事務長)
 山田 信幸 (電気)
 小笠原将幸 (体育)
 西原要四郎 (教務)
 両角 亮一 (数学)
 栗原 幸一 (数学)
 吉川 英雄 (国語)
 敬称略

平成 29 年度定期総会・懇親会

来春の定期総会は、六郷工科高校にて総会を行い、懇親会は表紙で触れたとおり会場を変更し、移動の便を考慮して JR 品川駅前を検討しています。開始時間も 1 時間繰上げ、3 時を予定します。

駅前で来場し易くなりますので、クラス会や、旧友との再会に活用されますようご案内いたします。皆様お誘い合わせのうえ旧交を温められる機会になればと存じます。

記

日時 平成 29 年 6 月 17 日 (土)

場所 総会 六郷工科高校にて

13 時より

懇親会 T K P ガーデン

シテイ品川にて

15 時より

※詳細は来年 4 月、学校行事日程の決定後にご案内します。

◇ ◇ ◇ ◇ ◇

返信ハガキからの近況・想い出

特別会員 28 年度 (春号追加)

旧(体育)全 小笠原 将幸

港工から転勤し、約 50 年ぶりです。これまでは 102 歳の母の看病や世話(介護)で出席できませんでした。大晦日に永眠しましたので、この度は出席が可能となりました。なつかしい皆様とお目にかかれるのを、とても楽しみにしております。私は今年 78 歳になります。健康管理に留意しますけれどもどうぞ宜しくお願いします。

旧(事務)全 石田 昭宣

校舎が解体され、さびしいです。思い出ができません。

旧(英語)全 馬場 幸雄

25 日教員免許講習会の係で 5 時過ぎまで学校から抜けられません。加藤先生、両角先生にお会いするチャンスでしたが今年度で仕事もおわりですので少し楽になります。

旧(数学)全 田神 仁

私はこの 3 月で定年退職し、4 月から東京都教職員研修センター研修部専門教育向上課に勤めております。

旧(国語)全 矢部 玲子

ご盛会お祈りします。(北海道文教大学 外国語学部国際言語学科教員)

旧(電子)全 山本 誠

荒川工業高校に校長として着任致しました。

旧(社会)全 藤井 恵子

定年まであと 5 年となりました。現在は田無工業高校で 3 学年の担当をしております。自分が港工に勤務して時は、本当に足元にも及ばぬ、ただただお見上げる先生方が沢山おられました。年を重ね、その方々と同じ、もしくは上の年齢となり、「果たして今の自分は・・・？」と自問するこの頃です。

旧(保体)定 小宮 徳健

現在、都立日野高校に勤務しております。

旧(事務) 森谷 顕

先日、愛宕神社に詣る際に敷地前を通りました。既に校舎はなく、重機がせわしなく作業をしていました。あく本当になくなったのだなと思いましたが、これが建て替えてあれば、また違った感想もあったらうと思えました。

クラス会だより (28 年度)

港(全) 4 期 A 相田 四郎

私共、先日は恩師明石先生と仲間3人で銀座迄足をのびし、楽しい一時を過ごしました。又、次回もと考えて居ります。

港(全) 8 期 E 田畑 隆春

・幹事さんの努力にてクラス会が続行しています。・廃校の写真・・時代を感じさせます。

港(全) 8 期 E 岡村 政一

毎年6月にクラス会を開催し、10名前後出席します。

港(全) 8 期 E 橋本 俊一

8Eのクラス会を、参加9名で新橋亭で行いました。全員「無病息災とはいかず」ですが、来年は傘寿の祝いで一泊でのクラス会予定です。

港(全) 8 期 C 沢登 広三

元気です 毎年10月頃クラス会があり、15名程集まっています。

港(全) 9 期 P 飛田 徹二

9P会と称し、月1回の飲み会が隔月になり、とうとう3月には終了となった。喜寿と共にの参会であった。

港(全) 10 期 E 池田 克良

港工解体の様子を見て、寂しく思いました。10期E2クラス会は毎年新橋で開催し、今年は15人参加でした。

港(全) 13 期 E2 関根 敏夫

13期E2はクラス会を年2回、有志の会を年2回、都合4回、参加人数6、13名ほどで(メンバーはいつも同じですが)集まっています。

港(全) 14 期 E2 大海 隆

年に1、2回の水泳部OB会(14期、17期の6、7人)に新谷義男さん(新任の同窓会理事)が参加。50年ぶりにお会いして、大変な道をこれからも進むであろう彼の明るい態度対応にある種の人格の高さともいえるかを感じ恐れ入った次第。その水泳部のOB会ですが、中原さんを中心に平林さん、箕田さん、遠坂さん、島川さん他が集まって中華料理で一杯飲もうという無目的で楽しい会。私としては他の年代のOBも参加されると嬉しいと思っています。

港(全) 14 期 C 杉本 富夫

元気で過ごしております。旅行やウォーキング、陶芸、音楽を楽しんでおります。また、週2回「生涯学習案内人」のボランティアをしています。クラス会は年に1回開いて参加しています。

港(全) 19 期 E1 加藤 誠

いつもお世話になっております。私共の19E1のクラス会を計画中です。皆様の益々のご健勝を心からお祈り申し上げます。

港(全) 20 期 E1 小島 賢治

港工20E1の出会いから半世紀。クラス会が10月22日に行われます。とても楽しみです。

港(全) 20 期 E1 服部 博

いつもご苦労様です。ありがとうございます。

20E1のクラス会を左記予定。

10月22日(土)13時

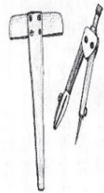
ホテルプリンセスガーデン目黒

レストランフォーシーズン

電話 03・3779・1010

港(定) 16 期 MB 今村 昭二

お世話に成って居ります。学舎は無くなってしまいましたが、学びの実績と思いはしっかりと刻まれて居ります。少人数ながら16期MBの交友は続いています。H27年には旅行会なども実施しました。港工業高校「フォーエバー」



返信ハガキからの

近況・想い出(28年度)

高輪(一本) 1 期 E 慶野 寛

昨年卒寿を迎えましたと、お知らせしましたが、広報には80才と書かれていました。高輪1期生は90才を越えています。若くみられたのは楽しい事ですが、編集の際に誤りのないようにして欲しいです。さすがに友人は殆ど亡くなりましたが、健康の方もいらっしやると思います。

—— 申し訳ありません。編集部

高輪(一本) 5 期 E 西本 保

年々老いく私も、この会報は大事にしています。旧高輪の名前がなくなり残念です。

高輪(一本) 7 期 E4 安達 藤三

私、元気でケアーマンションで一人暮らしをしています。

高輪(二本) 10 期 M 猪俣 幸一

同期の皆さま、お元気でしょうか。卒業して70年を迎えます。歳月の流れのはやいことに、唯々驚くばかりです。おかげさまで健康には恵まれ、地域の方々とゲートボールに興じ、老後を語りあつたり、生きがいを味わっております。

高輪(二本) 10期M 野田 直嗣

熊本地震で、家の内に家財が散乱。未だ一部そのままですが、身体に損傷なく、家は一部損壊ですみ、三日ほどの車中生活で済み、居住に支障はなく、未だ避難生活されている地区の話に身をつまされ心が痛みます。

編集部より

熊本在住の会員の方

麻布(二本) 4期E 君塚 仁

本人が6カ月前より少々認知症気味になつてしまいましたので、ホームにお世話になつて居ります。今は落ちついて居ります。

妻

麻布(二本) 5期E 佐藤 光男

本年5月家内が亡くなり、医師の息子と同居することになりました。

麻布(二本) 6期M 門馬 秀昌

全ての面で苦しく、遠地で出きず、今後は欠席になります。

港(全) 2期M 笠原 庄治

入院中で失礼します。

港(全) 2期C 渥實 佑二

日夜、庶務雑用(繁忙)苦勞様です。

港(全) 2期C 梅津 安弘

毎期、ご苦勞様です。

港(全) 2期C 加賀 佑治

同窓会ニュース第15号「私と港工」前田武男氏の追憶談を懐かしい思い出と共に楽しく拝読しました。新橋、浜松町、焼け跡、ヤミ市・セピア色の写真が浮かんで消えます。この頃の記録が六郷に資料として残されていれば是非見てみたいです。

港(全) 2期C 古田 治助

私共昭和25年卒業生は現在の様な生活物資が豊富な時代ではなかった。衣食が充分になく苦しかった。腹が減つて毎日勉強が身に付かなかつた。配給のさつま芋をよく食べていました。米の代わりに一食コッペパン1個の時もありました。今から考えると当時の事は夢の様で考えられない程、物不足でした。

港(全) 3期A 波多野 稔

年々体力気力の衰えが早く、心身の健康の大切さを日々感じて生活しております。3月に人生最後の記念と、家族で福岡からレンタカーで太宰府、湯布院、熊本、長崎へ4泊5日で旅行した。その1ヶ月後に熊本地震があり、全く同じ高速道路が崩落したとあって云いようのない思いと罹災した方の悲しさ、悲情さが今でも脳裏に焼きついていきます。私が立ち寄った湯布院駅前の書店の散乱がTVに放映されていました。

港(全) 3期M 坂巻 俊幸

年男「老猿(おいざる)」84才となりました。多少ガタが来て診察券各科数枚持っていますが、大きな病気もせず、二度目のオリンピック観ること目標にしております。

港(全) 3期A 増田 義雄

複数の疾患があり、出席出来ません。

港(全) 3期E 粕谷 英夫

前田会長の長年のご苦勞には心から感謝し敬意を表したいと思ひます。小生NTTをはじめ関係会社の役員等を経てリタイヤ後、現在は市の支援を頂きながら地域社会への貢献活動に微力を注いでいます。

港(全) 4期M 秋山 敏朗

小生、元気にやっております。

港(全) 4期A 中井 泰也

リハビリの予定につき欠席します。

港(全) 4期P 山本 武

前田サンの「私と港工」、本当に当時の事懐かしく、想い出しながら読ませてもらいました。

港(全) 4期E 羽根 高広

老いました。もう遠出はできません。母校は消えたものの、同窓会が続いているのは嬉しいです。

港(全) 4期C 阿部 武

知った名前が減り、いささかさびしいですが、存続をお願い致します。

港(全) 4期C 宮沢 留司

相変らずの日々を送つて居ます。

港(全) 4期C 水谷 兵吾

高齢のため参加不可。

港(全) 5期P 荒井 万夫

「私と港工」を拝読し大変なつかしい事柄、芝公園グラウンドでの運動会や当時は学校祭と云われていた事等、走馬燈の如く想い出されました。それでも私達より2年先輩の方々は大変な苦勞をされていたことに驚きました。私達は国民学校一年生から始まつて、戦後新制中学、新制高校と新しい制度の学校を卒業して参りました。そのため、あまり学業には恵まれな時代だったようです。

港(全) 5期P 丸山 日出夫

只今5P会名簿再編中。永年幹事の中村正君か丸山迄、連絡お願いします。電話連絡だけでもして、お互い元気で過ごしましょう。

港(全) 6期E 大串 忠史

あつと思つた時に80才になってしまいました。なんとか元気に過ごしていきます。

港(全) 5 期 C 大木 繁

私は 1950 年 4 月に港工高入学です
が、区立愛宕中学が同校の新校舎完成
の翌年まで同居していました。港工は
土足、愛宕中(現在は中学統廃合で御
成門中学)は上履きでしたので、廊下
で中学の先生と遇うと叱られたこと、
3 階の教室から勝鬃橋が開くと見えた
ことを等覚えています。2 年生になっ
てからはプールの隣に実習工場(平屋
が増設されましたが、1 年のときは高
輪北町の元高輪工業校舎で旋盤、ヤス
リがけ等を指導されました。担任は入
学から卒業まで「おぼけ」こと田中孜
先生(国語・漢文)でした。

港(全) 6 期 P 佐々木 修一

昨年 10 月発行の同窓会ニュースには
今月の総会は 18 日となっておりまし
たのでスケジュール変更に苦勞しまし
た。なるべくこういうことがないよう
にお願いします。

編集部より

御迷惑をかけ、お詫び致します。

港(全) 6 期 C 土子 賢治

校門入った右側の体育館(講堂)、図書
室(顧問棚橋先生、宮本先生)が忘れら
れません。

港(全) 8 期 C 大江 洋一

元気で。卒業して 60 年となり遠い
昔です。

港(全) 8 期 E 中尾 力

秋の六郷祭のときに出席したいと
思っております。

編集部より

毎年、「寄付を頂いております。

港(全) 8 期 C 堂地 利之

賛助金は、銀行振込しました。指定口
座へ同行支店からは手数料無料、自宅
のネットバンキングにて安易に手続が
出来ます。

港(全) 8 期 C 堀 隆次

同窓会ニュースの記事で知りましたが、
港工業の敷地が 5383 m²もあったた
がおどろきです。都心にこれだけの土
地があった事、改めて思い知りました。
よくぞ掘取り付け寸前の写真が撮れた
ものだと感心しました。

港(全) 8 期 C 彦坂 浩司

今年が傘寿であることもあり、昨年度
初めて六郷祭を見学しました。改めて
懐かしい思い出深いものでした。

港(全) 9 期 P 大海 規

愛宕山下の校舎を見る事が出来なく
なったとか、残念です。

港(全) 9 期 E 堀江 俊一

ついに病をえました。70 余年無縁と
思っていたのが「悪性リンパ腫」と診断
され入院・退院を繰り返しています。

港(全) 9 期 P 藤澤 匡良

私は母校近くに自宅があったので、小
中学校時代町内による水泳大会に母校
のプールを使用し、その大会に参加し
たので別の意味でも残念であった。又
私の墓が愛宕山のトンネルを抜けた向
こう側にあり、法事、墓参の折、母校
の前を通っていましたので、孫にこの
学校を卒業したのだとよく話をして
いましたがそれもすでに出来なくなっ
てしまった。

港(全) 10 期 E2 佐藤 巨克

港工同窓会維持、活動の為個人的に大
いなる犠牲を厭わず、頑張っておられ
る会長はじめ理事の皆様方に心よりの
敬意と感謝を申し上げます。

港(全) 10 期 E2 佐藤 弘司

同窓会ニュースを拝読し、諸先生、諸
先輩の方々が、三校統合、港工高の創
設時にご苦勞、ご尽力され、数々の思
い出を語られ、感銘いたしました。
ゼネコンに勤務していた頃、電気設備
の設計に従事していました。ある時、
同窓会名簿を見ていたところ、有力な
協力電気設備工事でお世話になった人
が麻布工業第一本科第三回卒業生と分
かり、港工高の歴史を改めて感じたこ
とがありました。一年前の七月大腸腫
瘍を切除した身であり、腸の痛みもあ
りますが、同窓会に出席することに意
義を感じています。

港(全) 12 期 E2 伊藤 操

今も現役に働いています。厳しい世の
中で何とかやっていますよ、体は幸いに
丈夫です。

港(全) 12 期 E2 剣持 純保

遠方のため参加できません。
昨年 12 月 18 日に 13 E2 の林さん夫妻
が奄美に来られ、「ばしや山村」にて
社長の奥篤次さんと私共夫妻と夕食を
とりながら昔話で楽しいひとときを過
ごしました。

編集部より

昨年紹介したりゾート施設です。

港(全) 12 期 C 桃井 義雄

母校の建屋が取り壊されたことは誠に
残念ですが、これも歴史の移り変わり
と思いたいのです。心の中にはしつかり
と、それらの記憶が刻まれています。
残った方々で今後とも交流を続けてま
いりたいと思っております。

港(全) 13 期 E2 宇南山 光夫

JR 新橋駅を下りたり、通過するとき
自分の青春時代の 1 ページが、東京タ
ワ一の徐々に高くなってゆく姿と共に
想起起こされます。
「愛宕の緑さわやかに・・・」

港(全) 14 期 A 大岩 巖雄

私も元気に残念ながら仕事現役で頑
張っております。

港(全) 15 期 E1 新谷 義男

息子が入所中の施設の父母会総会の司会をしたので5月の理事会に出席できず残念です。自分の書いたものを何度も読みなおします。将来的方向性がまちがっていないか。その為です。次には健康について書きたいと思っています。

——編集部注・会報 第15号寄稿文「私の半生」のこと

港(全) 15 期 C 杉浦 義勝

校舎跡地の写真・・・本当に素晴らしい思い出を有り難うございました。

港(全) 15 期 C 松永 将則

恩師も亡くなり、高校時代はバスケット上とスポーツばかりして楽しんで思い出を造れませんでした。今は北海道暮してゴルフを楽しんでいます。

港(全) 16 期 A 野尻 孝

まだ現役で(株)都市建設の代表として仕事をしており、今、千葉真長生郡長柄町に「スワンレイク長柄」を建設中です。ホームページで見て下さい。

港(全) 18 期 A 相川 浩

同窓会の理事の仲間入りして4年半、これからも健康に気を付けて同窓会を支えていきます。

港(全) 21 期 A 中村 秀行

当日はベトナム出張中です。

港(全) 18 期 M 佐々木 博光

69才です。幸い心身共に健康で、小学校の算数教室のサポーターをしています。月1回老人ホームの慰問をさせていただいています。

港(全) 18 期 A 田中 二昭

卒業から50年。節目の年となりましたが、学校は無く、校舎も消え、記憶も薄れていく中、一時代が終わったかと感じます。

港(全) 20 期 E1 占野 明

同窓会ニュース、楽しく拝見しております。

港(全) 20 期 E1 萩原 義幸

今年67才になりますが、いまだにサラリーマン生活を送っております。

港(全) 20 期 E1 畑野 保雄

一昨年は網膜剥離で2回の手術。昨年は大腸ガンで入院、今年は前立腺の手術を相談しています。

港(全) 20 期 C 有泉 重正

1965年第18回運動会のでぬぐいをまだ使っています。

港(全) 20 期 M 山口 茂光

今年の3月に会社人生を卒業し、のんびりとすごしております。

港(全) 32 期 A 木村 雅志

只今、米国テネシー州勤務です。母

港(全) 32 期 E1 武田 敏英

勤務している会社の本社が田町に変わりました。田町は夏の高校サッカーの予選から、東工大の土ぼこりのグラウンドだったのを覚えています。又、体育のプール授業を港区スポーツセンターで行っていました。ずいぶん様変わりしました。

港(全) 32 期 C 宇田川 禎

私は、バトミントン部に所属していましたが、バイト、バイトで高校生活が終わった感じです。現在は、時々、六郷工科高校の野球部の試合を見に行く時が有りますよ。

港(全) 34 期 A 藤枝 寿弘

息子の野球部が、2016東京夏予選で、六郷工科にコールド勝ちしてました。元野球部(途中で退部)としては複雑でした。

港(全) 43 期 A 梁島 正明

元気ががんばっています。

港(全) 51 期 E 藤城 裕樹

役員の皆様の御健康をお祈り致します。

港(定) 8 期 E 松井 和勇

高校生活を思い浮かべると我が人生の思い出が込み上げて参ります。家庭の事情で昼は仕事をしながら夜学の4年間を頑張れたのです。これは夜学の友人が周囲に居たこと、恩師の思いやり、激励があったからと感謝しています。現在は、経済的、時間的、体力にも恵まれ、好きなことを何の不自由なく周囲から喜んで頂ける活動をしています。この原点は港工高生活です。

港(定) 9 期 C 佐田 一郎

《時の流れを受けながら》

時の経つのは早いものです。あれから60年余が過ぎ去ろうとしております。人間的にも社会的にも、いくらか成長したでしょうか。益々進みゆく高齢化社会を実感しながら、逆らうことは無意味と結論して、共存共栄と心いたし、自分のため地域のために老人会で微力を注いでいる毎日です。

企業合同と同じように、学校も栄光や希望も時と共に消え去ってしまうものですが、長年にわたり培われた先輩の方々のお力によりまして、その維持・存在を確保して下さっていることに、心より感謝で一杯です。

港(定) 9 期 C 山元 稔

脊椎管狭窄症歩行困難に加え、腎臓高血圧のため、欠席します。

港(定) 10 期 M 中村 信雄
 4/8 に新幹線開発 100 年史及び東海道新幹線運転室の安全管理の 2 冊を成山堂書店より出版しました。

港(定) 19 期 E 奥 篤次
 27 年同窓会ニュースで、総会出席の感想文を載せていただきました、ありがとうございます。会員の皆様から何かのお電話をいただいたり、又 13 期 E2 林正雄様ご夫妻の御来島をいただき感謝致しております。今回は出席出来ませんが、次回はぜひ出席したいと思っております。

港(定) 22 期 MA 桑原 敏幸
 昨年 10 月からシルバー大学校へ通っています。2 年間通うのですが、地域での社会活動やボランティア活動の担い手として必要な知識の習得、学習に取り組んでいます。

港(定) 26 期 MA 齋藤 洋男
 先日、愛宕山下の港工業高校の校舎の面影と過ぎ去ったあの頃の思い出を求めて、山手線新橋駅から地下鉄神谷町駅まで歩きました。あまりにも様子が変わりすぎて愛宕山だけが当時のままと、感極まる思いを感じて参りました。人生の黄昏時期に入り如何に終わるかを考える年代になりました。

新橋駅から学校まで

港(定) 21 期 MB 伊東 次雄

私が、定時制に入学したのは昭和 40 年、中卒の初任給が 1 万 2 千円から 1 万 3 千円の時代でした。東京オリピックの翌年で、ベトナム戦争、ビートルズ来日、V AN とか J UN が流行しました。

夕方、新橋駅につくと焼き鳥の良いういがして 16 歳の食べ盛りのお腹にはこたえました。50 年前と今では様子も変わり、駅前広場の蒸気機関車のあるところは、使われなくなった木の造の場外馬券売り場が残っており、現在の交番あたりに街頭テレビがあり、駅前ビルのところは飲み屋が沢山あったのを覚えております。

レンガ通りから路地をぬけると、新和ボクシングジムがあり、あの名ボクサー 関光徳 が練習してました。田村町の通りになると、都電が走っておりのおんびりした風景でした。3 年生のとき廃止となり花電車を見た記憶があります。

帰りの、9 時すぎは夕方とは一変してネオンと酔っ払いの町で、ギターの流し、呼び込み、大きな算盤で占いをする、「算盤 さんちゃん」を鳥森神社のそばで見たことがありました。新橋 4 年間の通学路は楽しかったです。

私のちぐはぐな人生

港(全) 18 期 A 相川 浩

昭和 38 年港工業高校自動車科に入学した私ですが、実はこの年高専が出来、私も受験しました。試験科目が主要 5 科目で難しく見事に落ちました。今でもなぜ高専を受験したのかよくわからない。というのも、私は小学校 5 年の時から自動車に興味を持ち始め、家の近くに第 2 京浜があり当時珍しい外車が数多く見られ、絵を描いたり、港区のディーラーを回ってカタログを集めたり、二人の仲間と自動車談義をして楽しんでいたので高校入試の第一志望は港の自動車科でした。入学して 3 年間自動車について学んだことは決して多くはなく、ほんの少し基礎を学んだ程度と思う。

応用力学や物理等の座学は十分な理解にはほど遠くエンジンの分解・組み立てや出力測定等、また、機械実習等も含めて工場での学習は楽しいものでした。

私のクラスは比較的大学進学が多かったが、私は就職と決めていた。3 年の一学期、就職先を選ぶのに、なぜか車と関係ない外資系事務機の会社を受けようとしていた。しかし、就職自体が適わない状況となりました。健康診断で「肺浸潤」診断が出、療養施設へ入所したらと進められたが、

菌が出ていなかったもので体育の授業のみ「見学」してなんとか卒業出来ました。そんな訳で修学旅行も行けませんでした。

病により就職が出来ず、約一年半アルバイトをし、その間に運転免許を取得し 43 年 1 月、医師の許可が出、職安にて自動車整備工場へ就職する。母校に近い赤坂溜池で、学校と同じく新橋から徒歩で通った。

3 級、2 級と整備士資格を取得したが、仕事は大半が新車整備で不満が募ってしまい、5 年勤めて、先輩が移っていたホンダのサブディーラーに転職。しかし思いとは裏腹にフロント業務に、これは結構やり甲斐があったが、1 年目を迎える頃営業職へという話が。当時の車業界は排気ガス規制がスタートし、ホンダは CVC C に対応した時期で、元々営業には向かないと思っていた私は自動車業界から離れることを決意しました。

次の仕事は新聞広告で見つけました。趣味で使っていたオーディオの部品メーカーでトーンアームの組み立ての仕事です。車に比べると大幅に小さい世界です。検査の際はレコードをかけ音の出方をチェックします。修理も担当しました。好きな音楽を聴きながら仕事が出来るととても楽しい環境でした。しかし、デジタルの波がひたひたと押し寄せ C D に負けた会社は昭和 57 年 8 月に倒産。

